

◎コロナ禍の中で厳しい状況であるが、電話等の催促により、例年並みに納税を頂いている。差押え件数は減少している。

◎ 臨宅徴収員は何名いるか。

◎ 県OB2名と徴収員1名である。

歳出の主な質疑

◎ 埼玉県町村会主催若手職員視察研修会の対象と内容は。

◎ 主任、主査対象。令和3年度は島根県、邑南町の「食の学校」を視察。

◎ 新たに訴訟が起きた場合、全て顧問弁護士に委託するか。

◎ 基本は、顧問弁護士に相談するが案件によりほかの弁護士に頼む可能性もある。

◎ 七重町有林復旧整備事業はどこに委託し住民参加はどのような形にするのか。

◎ 中央部森林組合に委託し、住民の方には広葉樹の

植栽に参加していただく。

◎ テレビ埼玉のデータ放送は何も表示されていないが、予算を有効に使ってもらいたい。

◎ 今後、情報を流していきたい。

◎ イーグルバス車庫に設置する電気バスの充電施設を町民の方も利用できないか。

◎ イーグルバスと打ち合わせをして可能であれば一つの案として検討したい。

◎ 電気バス5台購入より利用拡大している乗合タクシーを増やしてはどうか。

◎ 基幹交通は路線バスと考へ、バス5台必要。

◎ 電気バスの蓄電池の寿命と交換費用はどのくらいか。

◎ まだ実績がないので寿命はわからない。蓄電池はバス1台分で400万円。

◎ 電気バスの車体に町営バスと掲出できないか。

◎ 法律も絡んでくること

なのでなかなか難しい。

◎ 電気自動車を買う町民の方にも一定の補助金を。

◎ 建設環境課と総務課と相談しながら進める。

◎ 空き家掘り起し業務委託の内容は。

◎ 町民の方限定で公募。集落支援員制度を活用し、空き家物件を新たに探す。

◎ 定住促進住宅取得補助金の対象年齢、限度額、条件は。

◎ 45歳を区切りとし、条件は今詰めている段階で限度額は設けていない。

◎ 印鑑証明等のコンビニ交付の経費は毎年200万円以上支払われるのか。

◎ 毎年支払う予定。そのほか店舗に証明1件につき117万の手数料を支払う。

◎ 社会福祉協議会と保健センターの大規模改修に係る調査委託料は、次に大規模改修して10年20年延命を図るといふことか。

◎ 今後20年30年建物を利

用する考えで改修することにした。

◎ 月イチ食堂の内容は。

◎ 65歳以上の高齢者及び障害者手帳保持者を対象に月に1回500円の食事を12か月補助するもの。

◎ 健康ポイントキャンペーンの内容は。

◎ 健診等のポイント対象事業への参加のほか、自分で決めた健康づくりの目標に対しての達成状況にもポイントを付与し、点数に応じて景品と交換する事業。

◎ 有害鳥獣解体施設設計委託料とあるが、ジビエを進めるのか。

◎ まずは解体施設から始め、将来的にジビエにつなげる。

◎ 観光協会補助金を増額しているが、どのように自立を促していくのか。

◎ 観光推進室と連携し自立を目指していく。

◎ 馬場、関堀道路都72号線の計画内容は。

◎ 令和3年度予算5500万円、延長約330メートル、標準幅員5メートル。

◎ 大東文化大学留学生との交流会の成果は。

◎ いろいろな国の文化を吸収でき、学ぶものが多かった。

◎ 小倉城跡のバイオトイレは何基設置するのか。

◎ 洋式の大便器1つ、小便器1つの一体型1基。

反対討論

◎ 野原 和夫
事業予算では、子育て支援策、教育事業、生活道路などの整備、移住定住対策事業など評価できる事業もあるが、計画性に欠けている事業もみられる。一部の運営委託料を含む事業、負担金・補助を含む事業は見直しを含め、慎重さに欠けている。また、コロナ禍の中でコロナ対策予算の拡充を求め、安心・安全の町づくりを願う反対討論とする。

令和3年度 特別会計・事業会計予算

国民健康保険特別会計
15億7345万円

◎ 特定健診の受診率の上は。

◎ 町の健診等に関心を持っていたらどうか努める。

議案第19号
後期高齢者医療特別会計
1億4889万円

◎ いきいき健診は令和3年度も無料か。

◎ 引続き無料。

議案第20号
介護保険特別会計
11億9208万円

◎ 居宅介護費が減少し、施設介護費が増額となっているが。

◎ 居宅介護費の減少は、コロナの影響も一部あったと思われるが、傾向として、家族介護より施設入所が多くなっていると推測している。

議案第21号
浄化槽設置管理事業特別会計
1億8632万円

議案第22号
関口茂八渡字事業特別会計
3188万円

議案第23号
水道事業会計
収益的収入
3億3235万円

収益的支出
3億1352万円

資本的収入
1億1473万円

資本的支出
3億6825万円

◎ 漏水の解消は前進しているのか。

◎ 県企業局と技術連携し有収率向上に努めている。

◎ 石綿管はどれくらい長さが残っているのか。

◎ 令和2年度末時点805メートル残存。

令和2年度 一般会計補正予算

議案第11号
一般会計補正予算(第6号)
歳入歳出予算の総額からそれぞれ7557万円減額し、歳入歳出予算の総額を70億2248万円とする。

◎ 主な補正
財政調整基金積立事業
△8452万円

明覚小学校プール改築事業
△2546万円

やすらぎの家改修工事関連予算
1585万円

◎ やすらぎの家関連の主な質疑
◎ 今後の改修工事の進め方、原因究明は。

◎ 改修工事と原因究明を並行して進めていく。改修工事については、6月上旬で終了できるよう進めていきたいと考えている。原因

究明については、調査を行い、責任の所在を明らかにし損害賠償請求も視野に入れ進めていく。

◎ 原因が不明な状況の中、先行して工事を進めても大丈夫なのか。

◎ 弁護士に確認したところ、問題ないとの事であった。

◎ 弁護士費用が増額しているが。

◎ 裁判の可能性も否定できないので、訴訟費用も見込んだ。

◎ 移築して19年余り経過しているが時効要件は。

◎ 不法行為による時効は20年。その点を意識して取り組んでいく。

◎ その他の質疑
◎ 固定資産税が約1600万円増加しているが。

◎ 事業所関係の機械などの償却資産の購入があったことによる増額。

議案第26号
一般会計補正予算(第7号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億5828万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ71億8077万円とする。

◎ 主な補正
歳入
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
1億1648万円

学校保健特別対策事業費補助金
200万円

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業国庫補助金
4062万円

会計一般管理事務
307万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業
3689万円

新生活応援商品券発行事業
1億2393万円

事業主等コロナウイルス感染症予防対策支援事業
1530万円